

ひらいずみ 議会だより



●主な内容

定例会 9月会議

町民の信頼に応えるために

ー決算審査の取り組みー 2

一般質問

ここが聞きたい

7議員が町の考えを問う 10

町民のホンネ シリーズ5 19

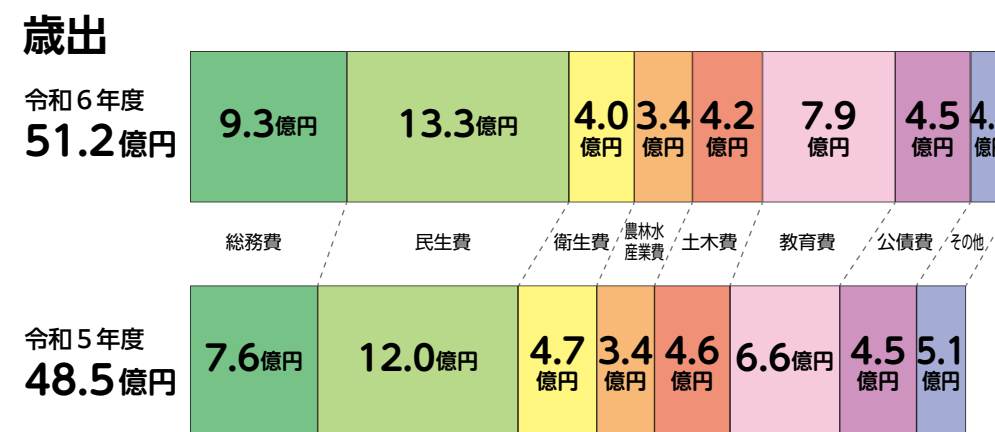
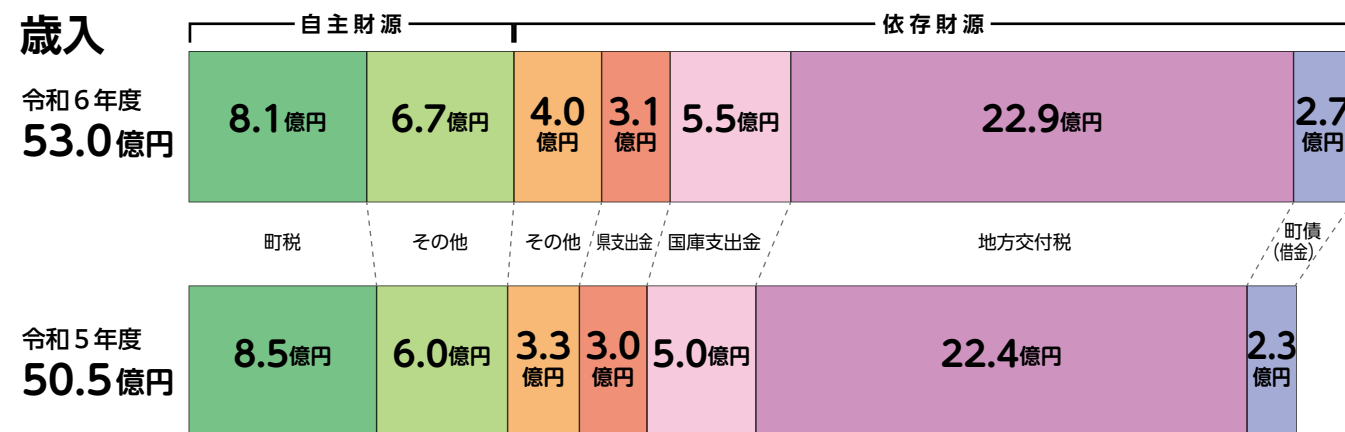
秋の実りに感謝

秋の気配を帯びた快晴の空のもと、ぬい ぼ さい 抜穂祭
が執り行われました。今年は江東区と平泉町
から5名の奉仕者が選ばれました。

(関連記事 P20)

令和6年度 一般会計 歳入53億306万円 歳出51億1,620万円（1億8,686万円繰越）

町民の信頼に応えるためにー決算審査の取り組みー



定例会9月会議

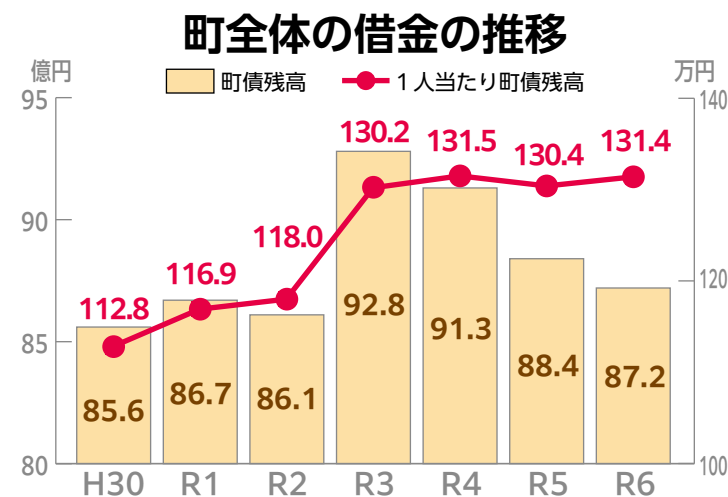
議会定例会9月会議は、8日から18日までの会期で開催し、令和6年度の決算審査では、特別会計を含む7会計の決算を認定しました。

また、一般質問では7名の議員が登壇し、町政課題・教育課題などについて、町の考えを質しました。

平泉町のふるさと納税推移

令和元年度	1,183万円
令和2年度	514万円
令和3年度	976万円
令和4年度	2,394万円
令和5年度	3,634万円

**令和6年度は
9,815万円**



ここに注目



財政調整基金(貯金)

令和6年度末残高
10億8,866万円



年度間の財源の変動に備えて積み立てている基金。大規模災害の発生や、大幅な税収減などがある年度に取り崩しを行う。

令和5年度から **2,374万円減額**

地方債(借金)

令和6年度末残高
48億2,104万円



町が公共施設整備などに必要な資金を、国や金融機関から調達する。

令和5年度から **1億5,445万円減額**

実質公債費比率

令和6年度
10.40%



借金返済の割合。数値が高いほど他に充てるお金が必要になる。

令和5年度から **0.1ポイント向上**
令和5年度決算 県内では19町村中 33市町村中 8番目、15番目に高い

将来負担比率

令和6年度
72.70%



将来負担する借金返済の割合。数値が高いほど他の財源に充てるお金が必要になる。

令和5年度から **3.0ポイント向上**
令和5年度決算 県内では19町村中 33市町村中 2番目、4番目に高い

執行された主な新規事業

- 防災マップ作成事業…………… 303万円
- 電子黒板導入事業…………… 1,101万円
- 旧町立図書館解体事業…………… 1,976万円
- 都市計画マスタープラン見直し事業…………… 570万円
- 長島球場スコアボード改修事業…………… 4,417万円

施設の活用を

長島球場のスコアボード改修事業により、電光掲示板が設置され、得点表示が見やすく、ホームラン時の映像演出も可能となりました。お盆恒例の野球大会や学童・中学大会も大いに盛り上がり、減少する野球人口の中で球場の新たな活用が期待されます。

いしがみ まさかず
石神 正和さん(平泉字倉町)

町民の声



監査委員の意見



青木町長に意見書を提出する
鈴木清三監査委員、千葉多嘉男監査委員

(1)時間外勤務について

高い水準のまま推移し、健康障害リスクが懸念される。職場内全体の問題として捉え、業務配分の見直し、情報の共有化を一層図り、適切な業務管理に努めること。

(2)業務マニュアルの整備

担当者の異動時の業務内容及び書類管理等の引き継ぎが不十分であったことや、確認不足による事務処理ミスが見受けられた。業務内容やそのプロセスを“見える化”することにより、業務の効率化が図られることから、引き続き業務マニュアルの整備について取り組むべきである。

(3)持続可能な財政運営

経常収支比率は96.6%となり、前年度と比較して1.2ポイントの増となった。今後の事業、施策の展開に当たっては、投資効果を十分に見極め健全な財政運営の維持に努めること。

憩いの場の行方は

ー運営体制にメスをー

健康福祉交流館（悠久の湯）は一般会計から毎年多額の繰入れが行われ、町財政をひっ迫させています。これまでの定例会でも多くの議員がこの課題に触れ、今後の見通しが注目されます。

一般会計からの繰入れは
過去5年で
2億123万円

令和6年12月
平泉町健康福祉交流館条例の
一部改正（使用料の改正）

令和5年3月
健康福祉交流館活性化調査
事業報告書

令和2年8月
庁舎内にプロジェクトチーム
発足

これまでの経過

悠久の湯存続のためにー議論に具体性をー

早めのアクションを

問 健康福祉交流館が町民にとって大事な憩いの場であるのなら、なおの事、経営改善に向けた具体的な行動を起こすべきではないか。

答 庁舎内では検討チームも作り、条例を改正し、料金の見直しを行ったところでもある。独立行政法人化の話も含めながら、今後は、当事者とも多角的に議論を進めていきたいと考えている。

国の制度の活用を

問 総務省は地方自治体の要請に応じ、無償でアドバイザーを派遣する事業を展開している。活用してはどうか。

答 町としても国へ確認し、経営改革の観点からアドバイザーの派遣が可能かどうか相談しながら進めていきたいと考える。

Pick up 注目の議案審査

今議会も町民の安全や暮らしに直結する議案・補正予算については深い議論が交わされました。今後も議会として、特に町民の生活に直結するものには注視していきます。

移行で何が変わる？ー認定こども園設置条例ー

平保・長保ともに保育所型へ

問 認定こども園を保育所型に選んだ経緯は。

答 基本的にどの類型も同じような教育・保育の要領に基づいて行われるため、職員の免許資格要件が他の類型よりも緩和されているため保育所型を選んだ。また、保育所型は、会計年度職員を含めた職員の配置も柔軟に対応できることも理由として挙げられる。

移行による変更点は

問 認定こども園への移行で、スクールバスが廃止されると聞いたが、他にどのような点が変わるのか。

答 まず、スクールバスの利用者は現状数名であり、近隣市町村の認定こども園においても運行はしていないのが現状であるため、廃止に至った。保育時間については、一時預かりを18時半までと設定した。

未満児の受け入れ体制は

問 未満児を受け入れるスペースが、現状ではかなり狭いと思われ、認定こども園に移行することで改善はされるのか。

答 現在、未満児の受け入れ要望が増加傾向であるが、新たなスペースを拡充していくのではなく、既存施設を有効活用していきたいと考えている。当然、未満児の受け入れ体制だけではなく、全体的な教育・保育環境の向上も図っていきたい。

より良い環境を

認定こども園への移行はニーズに応えながら既存の設備がより有効に活かされる点でも良いと思う。平泉には子どもへの温かい眼差しやのびのび育つ環境があり、子育てや様々な関わりを通して親にも深い学びがある。

さとう あけみ
佐藤 明美さん
(平泉字花立)



町民の声

増える鳥獣被害ー緊急銃猟制の議論をー

保険の概要は

問 緊急銃猟保険はどのような状況を想定した保険であるか。

答 銃猟を行った際に建物等に銃弾が当たってしまった場合の保証になる保険である。今後研修会等で周知を図っていく。

制度の周知を

問 県は緊急銃猟制の導入にあたり、対応マニュアルを決定し、市町村長の要請した場合、その説明に応じるとしている。今後、当町が運用マニュアルを作成する中で、制度理解を深めるためにも特にハンターを対象とした制度の勉強・研修会を開催していくべきではないか。

答 制度運用の中で最も重要なものは、対応する方々の安全確保と制度に対する共通認識であると考えている。当然、ハンターに向けた研修会や実地訓練は行っていきたい。

学校教育でのタブレット端末の利活用は

問 学校でのタブレット端末による不登校児に対する活用は。

答 別室登校をされている児童生徒に対しては、タブレット端末を利用したオンライン授業を行っている。不登校児対応としては、学習交流施設エピカにおいて週3回適応支援教室を開所している。



大友 仁子 委員

子供の国保税は免除に

問 実質賃金はマイナス、物価高騰が生活を圧迫する中、子供の国保税は免除にすべきではないか。

答 未就学児の均等割の免除があり、医療費の助成もある。引き続き、現行の制度の中で運営を考えていく。



阿部 圭二 委員

検証！町の執行事業

決算審査特別委員会を開催し、令和6年度の決算を集中審議しました。すべての会計決算について、審査意見を付して、認定すべきものと決定しました。

決算審査特別委員長
佐藤 孝悟副委員長
大友 仁子

町民の声



「町の駅」にしてはどうか

旧図書館跡地は町の人や観光客も立ち寄れる「町の駅」にしてはどうでしょうか。子どもの遊び場と駄菓子屋、地元の野菜を置いて高齢者のおしゃべりの場にも。町民誰でもが集まれる場所にして欲しいです。

加藤 弘之さん
(平泉字志羅山)

遊休地の活用を

問 平泉町立図書館が解体され、現在は駐車場となっているが、今後の活用方針などは考えているのか。

答 現在は暫定的に駐車場として活用しているが、立地の優位性もあることから、今後は町民や民間業者の意見を聞きながら活用方法を決定していきたい。

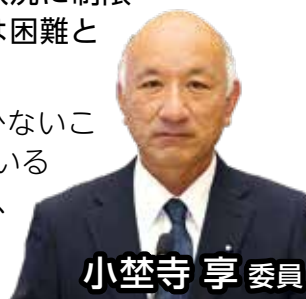


氷室 裕史 委員

有効活用した事業展開を

問 町単独事業の小規模基盤整備事業で、申請条件の認定農業者以外は受益戸数2戸以上というのは、農地状況に制限がある場合においては困難と思われるが。

答 過去の利用実績も少ないことから、障害となっている内容等を見直すなど、今後検討していきたいと考えている。



小笠寺 享 委員



※決算審査特別委員会は、高橋拓生議長、千葉多嘉男議選監査委員を除いた全議員で構成しています。

利用者のための環境整備を

問 長島FUTABAグリーンスタジアムの利用者が増えているが、周辺環境整備は行き届いているのか。

答 これまで十分な管理はされてこなかった。今後は桜の保全も含め、維持管理に努めていきたい。



千葉 勝男 委員

議会の議決の趣旨を問う

問 下水道事業の会計処理で補助金が予算額を超えて営業外収益に計上されていた。地方公営企業法の確認と議決の趣旨をどう捉えているか。

答 補正予算編成時の会計処理と補正予算の整合確認が不十分であった。今後はチェック体制強化と適正な事務処理に取り組む。



沢村 博子 委員

観光客の受け入れ態勢整備を

問 ウォーキングトレイルが破損し、危険な状況である。観光客と町民が安心して利用できる環境を整えるべきではないか。

答 活用できる補助事業の有無を調査し、整備していきたい。



三枚山 光裕 委員

町民の声



早期の対応を望む

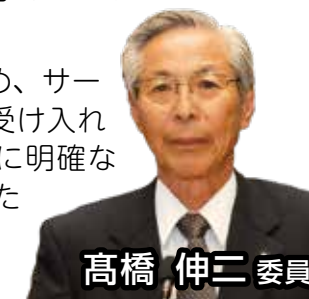
西行桜の森ルートは手入れが行き届いているのに対し、中尊寺・毛越ルートは木道が腐朽して危険な状態です。町内外の方が平泉の自然を楽しめる素晴らしいコースですので、クマ対策とともに早期の対応が望まれます。

千葉 敬道さん
(平泉字新井田)

悠久の湯の課題の根源を明らかに

問 指定管理者制度の導入を模索し、それが結実しなかった要因は人件費構造ではないか、町はどのように考えているのか。

答 人件費の課題も含め、サービス向上、観光客の受け入れの点で相手先との間に明確な結論を得られなかったことが要因である。



高橋 伸二 委員

関係人口の拡大へ尽力を

問 平泉に多様に関わる人々は地域づくりの担い手として期待される。ふるさと住民票により高い付加価値を設定してはどうか。

答 これまでは広報の郵送に留めていたが、今年度から町民温泉の優待券の配布も行っている。さらなる付加価値の検討を進めつつ、関係人口をより創出していきたい。



真電 光幸 委員

決算審査意見（概要）

— 議員の視点から総括 —

- ・不納欠損と収入未済を改善し、町税の収納率向上を。
- ・農業は従事者の意向を反映した政策立案を。
- ・地域の子育て環境、心の教育にもICTの有効活用を。
- ・下水道事業会計は地方公営企業法に従った適正な事務執行を。
- ・健康福祉交流館は人件費の抑制に努め、サービス向上を目指し健全経営を。



議案内容と審議結果 賛否のあった議案以外は全員賛成で可決しています。

議会定例会 9 月会議（9 月 8 日～18 日）

議案及び内容	議決結果
報告	
健全化判断比率及び資金不足比率の報告	
令和 6 年度決算認定	
一般会計、特別会計（4 会計）、下水道事業会計、水道事業会計	認定
条例案件	
職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例等の一部を改正する条例	可決
平泉町立体育館設置条例等の一部を改正する条例（町内社会体育施設の使用料の改正）	可決
平泉町立学校施設の開放に関する条例（学校施設の使用料の設定）	可決
平泉町立認定こども園設置条例（町立保育所及び町立幼稚園を認定こども園に移行する設置条例）	可決
事件案件	
令和 6 年度平泉町水道事業会計末処分利益剰余金の処分（末処分利益剰余金 2,339 万 7,807 円の処分）	可決
令和 7 年度補正予算	
一般会計（第 4 号）（財政調整基金積立金 9,159 万円、航空写真撮影及びデジタルオルソ画像作成業務委託料 627 万円、定額減税補足給付金（不足額給付）800 万円、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 1,540 万円、畑地化促進事業費補助金 234 万円、Jアラート専用受信機整備工事費 647 万円など 1 億 9,712 万 2,000 円の増）	可決
令和 7 年度平泉町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）（前年度繰越金など 3,573 万円の増）	可決
令和 7 年度平泉町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）（後期高齢者医療システム改修委託料など 226 万 4,000 円の増）	可決
令和 7 年度平泉町健康福祉交流館特別会計補正予算（第 1 号）（燃料費など 271 万 8,000 円の増）	可決
令和 7 年度平泉町町営駐車場特別会計補正予算（第 1 号）（前年度繰越金など 1,020 万 5,000 円の増）	可決
人事案件	
固定資産評価審査委員の選任同意 千葉 昭夫さん（再任）	同意
平泉町職員懲戒審査委員の選任同意 佐藤 敏雄さん（再任）	同意
平泉町職員懲戒審査委員の選任同意 小室 光子さん（再任）	同意
平泉町職員懲戒審査委員の選任同意 佐々木 元さん（新任）	同意
教育委員の任命同意 三浦 英子さん（再任）	同意
議員発議	
議員による県外研修視察（愛知県幸田町）	可決
「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書の提出（衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣へ提出）	可決

議会定例会 7 月会議（7 月 15 日）

議案及び内容	議決結果
条例案件	
平泉町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例	可決
令和 7 年度補正予算	
一般会計（第 3 号）（生活困窮者エアコン購入費等補助金 320 万円、物価高騰対応農業用省エネ機器等整備支援事業補助金 600 万円など 931 万 6,000 円の増）	可決

皆様からの請願を審査しました

採択

カリキュラム・オーバーロードの早期改善を求める請願

※カリキュラム・オーバーロードとは…学習内容や授業数が過多になっている状況を指す。

お互いの主張のぶつかり合い

反対です	討論	賛成です
	真電 光幸 議員 請願の 3 つの願意は現在公表された次期学習指導要領の素案で一定程度反映されている。内容が確定する前に請願を採択するのは拙速である。また、専門的知見を持ち合わせていない分野もあるため継続審査が妥当であると考え、反対します。	氷室 裕史 議員 学習内容の精選は安易なものではなく、学力低下にはつながらないと考えられる。教員の過酷な勤務実態を踏まえ、早期に改善すべきである。 小笠寺 享 議員 現行の指導要領は以前より約 1.5 倍、教科書も総項数で約 1.8 倍まで増加している。全国で不登校の児童生徒数が 35 万人を超えており、早急に授業形態や適切な授業時間の設定などの対策が必要である。

国へ意見書を提出しました。

参考人制度とは？

請願審査に際し、常任委員会では参考人制度を活用しました。参考人制度の活用には以下のメリットがあると考えられます。

- 実情把握（具体的理解へのつながり）
- 専門的知見の導入（情報の補完）
- 公正かつ客観的審査の促進（多用な視点の導入）

この試みは平泉町議会の常任委員会としては初めての事です。今回、参考人からは貴重な現場の声、実情などを細かく聞くことができました。

参考人から一言

岩手県教職員組合県南支部
書記長 佐藤 智也さん

今回、このような機会をいただき、教育現場の実態を議員の皆様にお伝えすることができたことに感謝申し上げます。議員の皆様から様々な質問をいただいたことにより、請願内容を詳細に補足しつつ、具体的に内容を掘り下げ、多角的に説明することができました。

賛否の公表

賛否のあった議題

議員名	小笠寺 享	千葉多嘉男	大友 仁子	氷室 裕史	阿部 圭二	三枚山 光裕	真電 光幸	高橋 伸二	佐藤 孝悟	千葉 勝男	升沢 博子	高橋 拓生	賛 成	反 対	採決結果
議 案															
請願第 2 号 「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択の請願	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	－	10	1	可決
発議第 8 号 「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	－	10	1	可決

※採決に議長は参加していません。



おおも 大友 さとこ 議員



全文はこちらから

高齢者福祉の充実は

〔答〕新しい認知症観の普及に努める

※認知症になっても自分らしく希望を持って生活出来るという考え方

問 認知症の本人や家族等が同じ経験をした方々との情報共有や様々なアドバイスが受けられるよう

町長 小中学校や各地区・団体などを対象とした認知症サポーター養成講座を開催している。新たに、夏休み期間を利用して放課後児童クラブの児童等を対象に開催し、取り組みの工夫を図っている。

問 町が軸となり、小中学校の児童・生徒、自治会等と連携して、認知症サポーター養成講座の開催や、新しい認知症観の定着への取り組みは。



高齢者が住み良いまちづくりに

平泉町の高齢化率は、42.37%で県南7市町のうち2番目となった。町を活性化させる施策に期待する。

議員の
ひとりごと

な認知症ピアサポート環境の整備も重要ではないか。
町長 情報交換をする場として、ほほえみカフェを毎月開催している。さらに新しい認知症観の普及に努める。



ちば たかお 議員



全文はこちらから

サービスの周知徹底を

〔答〕理解促進を図っていく

問 利用者負担について、利用者とその家族の経済支援

町長 町広報やホームページへの掲載、関係機関等への町障がい者保健福祉サービスガイドブックの配布、啓発事業であるココロフェスタの場を活用するなどして、引き続き理解促進を図る。

問 障がい者サービスを利用する際に、利用サービスが複雑で利用方法がわかりづらいとの意見がある。サービスの内容や利用方法について周知の徹底が必要ではないか。



親身になった窓口対応を

の観点からも、負担額をなしとする考えはあるか。
保健センター長 対象者の所得に準じて定められた負担上限月額となっており、負担額を一律になしとすることは考えていない。

障がいの有無によって分け隔てられることなく、全ての町民が安心して暮らせるまちを目指して参ります。

議員の
ひとりごと

ここが聞きたい!

議員自身の考え、町民の生の声、町の施策などを執行者に質します。
今回は7人の議員が登壇しました。

P11 大友 仁子議員

- ①高齢者福祉の充実
- ②災害時の女性防災担当職員

P11 千葉 多嘉男議員

- ①障がい者福祉支援

P12 小埜寺 享議員

- ①地域農業

P12 高橋 伸二議員

- ①防災重点農業用ため池の管理及び保全施策と課題

P13 真筆 光幸議員

- ①農機具マッチング事業
- ②クマ被害への対策
- ③水泳の実技授業の課題

P13 阿部 圭二議員

- ①带状疱疹ワクチンの接種補助
- ②コミュニティバス
- ③特産品等の開発
- ④生活困窮者エアコン購入費等補助事業

P14 三枚山 光裕議員

- ①共生社会の実現
- ②町営駐車場の施設・設備の管理
- ③平泉ウォーキングトレイルの補修・整備

※各議員の質問ページの氏名隣りのQRコードから、個人の質問の内容がご覧になれます。



一般質問と総合計画

平泉町は総合計画に基づき、町長が施策を推進しています。6つの基本目標に大別された分野別の課題や進捗状況、政策について議員が町長等に質するのが一般質問です。各議員が総合計画におけるどの分野について質問しているのかを可視化しました。

総合計画6つの基本目標

1. 協働のまち

1-1 子どもの教育の充実 真筆

2. 福祉の充実

2-2 地域福祉の充実 阿部

2-3 高齢者福祉 大友

2-4 障がい者(児)福祉の充実 千葉(多)

2-5 保健・医療の充実 阿部

3. 観光と産業

3-1 農業の振興 小埜寺・真筆

3-2 農山村環境の保全 真筆

3-3 観光の振興 三枚山

3-4 商工業の振興 阿部

4. 防災と交通

4-2 地域防災力の強化 大友・高橋(伸)

5. 環境と調和

5-2 公園の整備 三枚山

5-3 地域公共交通の充実 阿部

その他

・共生社会の実現 三枚山

町ホームページで見られます▶
【第6次平泉町総合計画】





まごめ 眞筆 みつゆき 光幸 議員



全文はこちらから

クマの被害防止対策は十分か

〔答〕 出沒の状況に応じた対応をとる

問 本町における生息数を調査し、把握する必要があるのではないか。

町長 人身被害防止についてのチラシを配布し、注意喚起を実施しており、今後も継続して周知を図っていく。出沒時は、関係機関と連携しながら、防災無線やSNSでの周知を行っていく。

問 今年はクマの餌となる木の実が大凶作と予測され、どこにでも出沒する可能性はある。クマへの十分な警戒や住民の安全対策が必要ではないか。

町長 人身被害防止についての

町長 来年度に県で生息数調査が行われる予定で、町独自の調査は考えていない。

問 緊急銃猟の際に、猟友会や警察、消防などとの合同訓練が必要ではないか。

課長 農林振興 国のガイドラインに沿って対応する。



県内各地にクマ出沒中

廃業農家で不用となる農機具を、新規就農者や担い手へ譲渡を橋渡しする農機具マッチング事業が動き出すことになりました。地域農業の発展を期待します！

議員のひとりごと



あべ 阿部 けいじ 圭二 議員



全文はこちらから

65歳以上の方にワクチン接種を

〔答〕 現段階では対象年齢拡大はしない

問 現段階では補助対象年齢の拡大は予定していないか。

町長 令和7年4月より带状疱疹の発症と重症化予防にワクチンの定期接種化された。60歳からの人でヒト免疫不全ウイルスによる免疫障害、65歳から5歳刻みの年齢に生ワクチン1回4千円、不活性ワクチン1回1万円の費用助成している。

問 带状疱疹ワクチン接種を65歳以上から5歳ごとに、70歳、75歳と助成をしている。65歳以上なら接種の助成を受けられるようにすべきではないか。

町長 令和7年4月より

保健センター長 約3割の人は副反応があるが、数日で副反応はなくなる。重い副反応の人には、予防接種健康被害救済制度を周知し、対応する。

問 带状疱疹ワクチンの方が重い副反応があるが、町の対応策はあるか。



带状疱疹ワクチン大変高く2回接種の不活性ワクチンは4万円もする。費用助成で受けられる人を増やして元気な町民に。

議員のひとりごと

※予防接種健康被害救済制度…予防接種と健康被害との因果関係が認定された人を救済する国の制度である。



おの 小笠原 けんじ 議員



全文はこちらから

今後の地域農業への対応は

〔答〕 関係機関との連携で維持に努める

問 国は、8月に行われた米の安定供給等実現閣僚会議

町長 多面的機能等や中山間地域等の支払制度、就農支援や農業機械支援補助金の活用を図る。また、県やJAなどの関係機関と連携し、新規就農者の確保を含め地域農業の維持に努める。

問 各地区で策定した地域計画の結果において、地域農業マスタープランからの10年間、課題や取り組み等について何も変化が無いように見受けられるが、この課題や取り組みに対し、町として今後どのように関わっていくのか。

町長 各地区で策定した地域計画の結果において、地域農業マスタープランからの10年間、課題や取り組み等について何も変化が無いように見受けられるが、この課題や取り組みに対し、町として今後どのように関わっていくのか。



収穫間近の圃場

令和の米騒動は、農業従事者にとって大転換期を迎えたように思えます。農地維持のためにも速やかな対応が必要と考えます。

議員のひとりごと

町長 令和9年から抜本的に見直すこととしているが、国の動向を注視し、一関地方農業再生協議会の中で関係機関と連携して対応する。

で、米の増産や農地の大規模化等に取り組むことを明言したが、町としての対応は。

ため池管理法への町の対応は

〔答〕 管理者の把握等の役割をもつ



ため池に咲くハス

問 町の地域防災計画で定めた「老朽ため池」21箇所の管理と保全をどのように実施しているか。

町長 管理者の把握とハザードマップの作製、管理者に対する指導・助言などの役割が求められている。

問 ため池の管理に関する法律が施行されて6年、町にはどのような管理が求められ、いかに対応してきたか。

町長 3カ所のため池について変状などを点検している。



全文はこちらから

町内に21カ所ある「防災重点ため池」、老朽化と農家の減少や高齢化の中で所有者や管理者が不明の箇所がある。放ってはおけない!!

議員のひとりごと

町長 管理マニュアルを作り、管理者や地域の人に説明し、見える形で対応する。

問 管理者が不明なため池への管理の在り方、管理者への支援と指導を充実させる必要があるのではないか。

町長 3カ所のため池について変状などを点検している。管理する人の高齢化や減少により日常の維持管理が適切に行えない事が課題となっている。

※ため池管理法…農業用ため池の管理及び保全に関する法律。

写真で見る議会の活動



町村議会広報研修（8月28日）
議会広報に関する研修会が東京で行われ、「町民に手に取ってもらえる議会だより」について研修を受けました。



町村議長会委員長研修（10月7日）
常任委員会は、議会を効率的・専門的に行うためのものである。古い慣習を抜け出し、地方自治法に基づいた委員会の役割を学びました。

要望活動 一 国・県・町一体で 一 町の抱える課題について要望活動を行いました



岩手県への要望活動（8月19日）



知事を囲む懇談会（8月28日）



国土交通省道路局長への要望（7月17日）



国土交通省水管理・国土保全局長への要望（7月17日）

一般質問

外国人含めた共生社会の実現を

〔答〕多文化共生社会は重要である



地球上には多くの民族が暮らしています

町長 外国人等に対する差別や排外主義を助長するものであってはならない

問 「日本人ファースト」などと言って、事実をゆがめて「外の人を排除」（排外主義）する主張が見受けられる。世界遺産のまち、平泉だからこそ、外国人も含めた共生社会の実現が必要と考える。町の考えを伺う。



さんまいやまみつひろ 三枚山光裕 議員



全文はこちらから

ウォーキングトレイルの補修の質問。木道の床が抜けて外国人観光客が落ちたと質問後に聞いた。もっと早く聞いていれば。

議員のひとりごと

と懸念している。多文化共生の取り組みを進めていきたい。本町は、奥州藤原氏が希求した「平和な理想郷」が息づく世界遺産のまち「平泉」であり、国籍や民族等の違いに関わらず、共に生きることを目指す多文化共生社会の実現は、とても意義深く重要なことである。

町政調査会議員研修

令和7年9月26日

議員の資質向上へ向けて

議会には細かいルールが存在します。ルールを守りつつ、深い議論を展開していくための研修を行いました。

研修内容：議会の発言と質問力の向上

講師：岩手県町村議会議長会 米田 武美氏

議会活動の根幹は議員の発言によって行われます。今回、各議員の発言力と質問力の向上を目指した研修が行われました。議会における議員の発言は住民を代表した発言であり、その発言には大きな責任が伴います。また発言の自由は保障されていますが、能率的な議会運営と議会の品位保持のための、発言におけるルールを改めて詳細に学ぶことができました。

一般質問については、行政機関との政策論議を通じ、政策の是正や提言など、行政を動かすことができるように、事実確認や綿密な事前調査等を十分に行うこと。また、現状認識と課題認識の共感が行政機関のみならず、町民からも得られるよう努めていかなければならないことを改めて認識しました。今後も重責を担っている自覚を持ちつつ、町民の暮らしの充実に向けて努めてまいります。



行政機関との深い議論を

産業建設
常任委員会

さらなる活力ある町づくりを

産業建設常任委員会では、テーマである「社会基盤整備、農業振興策、観光・産業振興策」について、9月会議のなかで各担当課から取り組み内容の報告調査を行い、町づくり推進のためより良い施策に繋がるよう協議を行いました。

景観条例改定に向けて

問 7月に行われた景観ハウスメーカー説明会での内容は。また、メーカー側からの意見等あったか。

答 住宅建築における申請上の手続き内容の確認、建築前の発掘についての内容説明等を行った。質問意見等はなかった。



景観ハウスメーカー向けの説明会

利用しやすい施設運営を

道の駅の目的は、ドライバーや旅人の休憩場所であり、防災機能を持ち合わせた地域情報の発信の施設であって、産直は別物と考えています。ただ、近隣と比べてしまうと平泉はコンパクトのイメージ。どのような目的で利用するかは各々の見解ではあるものの、立ち寄った人が喜んで利用し易かったと言えるような運営をしていただけたらと思います。

いわぶち みきお
岩渕 美喜雄さん
(長島字月館)

町民の声



魅力ある「道の駅」へ

問 道の駅平泉野菜出荷部会役員会は、どのような内容の話し合いを行っているのか。また、出荷物の状況をどのように受け止めているか。

答 前月の売上げの報告やイベントなどの立案・計画を行っている。生産者には、多くの協力を頂いている。今後も、少量多品種となるよう出荷部局に要望していく。

多彩なイベント会場として

問 町として、初めて平泉スマートインターチェンジ駐車場で平泉世界遺産祭2025を開催したが、開催場所としての感想もしくは反省点などはあるか。

答 開催初日が猛暑とあって、舗装上では来場者の方々は大変だったと思う。2日目は雨天だったこともあり安心感はあったが、イベントの開催時期や天候を考慮しながら、今後も利用できればと思っている。



イベントで活力を

常任委員長の



所属する常任委員会の所管にかかる質疑はとくに「重点的に」とも考えます。

決算審議も、議員それぞれの「得意分野」だったり、年度でも力点の置き所は変わってきます。全面的に審議するのは当然だが、一般会計と特別会計、総括質疑で2日という限られた時間では、容易ではないのも事実です。

総務教民
常任委員会

町民の安心な暮らしへの取り組みを

少子・高齢化や異常気象、予測できない災害など、町が直面する様々な課題から町民の安心な暮らしを守るための取り組みとなっているか、当委員会は調査し提言につなげるよう協議を行いました。



真剣に取り組んだ避難所運営訓練

避難所運営訓練の事後研修を

問 7月に行われた避難所運営訓練の総括をし、早期に事後研修を行うべきではないか。

答 7月中に行う予定でスケジュールを組んでいたが、3つの自主防災組織の都合がつかず延期となっていた。訓練で感じた生の声を意見集約し、町の考えを整理したうえで、事後研修の開催をしていきたい。

無蓋防火水槽の汚泥浚渫を

問 汚泥の堆積により消火活動に支障を来していることから、早期に浚渫をすべきではないか。

答 放射線の影響が懸念されていたが、サンプル調査によりほぼ影響がないと判断した。浚渫が必要な防火水槽を特定したことから、汚泥の処理方法について検討し、決まりしだい町有地に廃棄していく。

運営訓練の問題点整理を

今までは、各地区図上における訓練が空想の中で進められてきたが、今回のように避難所に指定されている平泉小学校体育館で、訓練出来たことは意義あるものであった。本部を何処に設置するか、入り口は狭くないかとか、問題点を整理し忘れないうちに事後研修を早期に行ってもらいたい。

くまがい まさひろ
熊谷 正広さん (平泉字倉町)

町民の声



保育所型の認定こども園へ

問 平泉保育所・幼稚園と長島保育所が保育所と幼稚園の両機能を持つこども園へ移行することになったが、いつから移行となるのか。また、名称はどうなるのか。

答 令和8年4月からとなる。名称は長島保育所が長島こども園に、平泉保育所・幼稚園が二葉さらり園に代わる。



令和8年度から長島こども園へ

常任委員長の



秋祭りのシーズンです。当地域は今年は大きな災害もなく無事に実りの秋を迎えました。10月5日の中尊寺通りホコ天まつり・駅前

きらめきマルシェは子どもからお年寄りまで沢山の町民で賑わいました。人口減少の中、祭りの賑わいは嬉しいものです。主催者、スタッフの皆さまお疲れ様でした。

町民ひとりひとりに町への思いがあります。皆さんの考えや
思いを聞いてみました。

町は今、情報収集をして体制づくり
をしている段階と聞いて緊急銃猟に
係るマニュアルの作成や体制が整い
次第、研修や実地訓練に積極的に参加
するつもりです。今のクマは、山に餌
が無いので所構わず出没し、特に子グ
マのため、警戒心が薄く、人を襲った
り、住居に侵入したりします。今のと
ころ、平泉町内では人的被害がないこ
とは幸いですが、万が一に備え準備は
怠らずにいます。

9月から緊急銃猟制度が施行となり、
平泉町の緊急銃猟捕獲者の1人となり
ましたが、今の思いをお聞かせ下さい。

仕事の傍ら、猟友会と消防団に所属
し、住民の安心安全に努め日々奮闘を
する千葉繁明さん。今、思う事とは…。

地域の方々が 安心して住むために

千葉 繁明さん（平泉字広滝）

山にクマの食べ物がありますか。また、
出沒防止策について伺います。

ブナの実やナラ枯れによるドングリ
不足が深刻です。雑食化したイノシシ
はクマと同じものを食べるため、クマ
の縄張りが侵食され、その結果、クマ
が人里まで降りてくるのが現状です。
対策を講ずるなら、まず、餌となる木
の保全と山の整備が必要です。次に増
えすぎたイノシシ対策をすればクマの
出沒は減少すると考えられます。

消防団にも所属していますが、日々の活
動で何か感じていることはありますか。

消防無線が入らない地域もある。携
帯や防災無線頼りで、出動しようにも
場所の特定がしづらい。地形的に見え
にくいところは知人に電話して現地に
向かうという感じです。被災場所や

取材を終えて

町の様々な活動に関わっている千葉
さん、今回の鳥獣問題を含め、議員目
線ではまだまだ見えていない部分が多
くありました。今回の取材を通じ、改
めて町民の声を通じた議員活動に努め
ていきたいです。

景観条例を改正してはどうか。家を
自由に建てられる場所、魅力ある職場
の確保ができれば、人口流出が防げる
のではないのでしょうか。また、物価高
騰が続いているので、子育て世代とし
ては給食費が下がってもらえれば助か
ります。

町や議会にお願いしたいことは。

消火栓、防火水槽の表示ができる消防
専用アプリを導入していただきたい。



スクールガードも担う千葉さん



議会モニターの皆さん

千葉 和宏さん、鈴木 宏介さん、小笠原 舞さん
青木 麻衣さん、宮田沙也佳さん、千葉 義明さん

昨年度までは「議会だよりモニター」から、議会だよりの
内容に的確なご指摘をいただいていた。今回の「議会モ
ニター」は議案内容や予算・決算等に対する意見はもちろん、
議会だよりを読んでの率直な意見等も期待されます。

議会モニター制度は議会に対する町民の意見を議会運営に反映させるため
の新しい取り組みです。今回は6名の皆さまに議会モニターを委嘱しました。
モニターの皆さまには議会を傍聴した率直な意見・感想を議会にぶつけても
らえればと思います。

町民の意見をより身近に 議会モニター制度、始動

町民の声に耳をかたむけて 栗原市議会広報委員との意見を交換しました

栗原市議会広報編集調査特別委員会の方々を迎え、
議会広報に係る編集方針・方法等について意見交換
を行いました。意見交換は大変充実したものとなり、
議会だよりを手にとってもらうための取り組みから
始まり、伝わりやすい文章表現、写真の選定など多岐
に渡りました。特に平泉町議会が前年度まで取り組ん
でいた議会だよりモニター制度については、全国の
町村においても事例は少なく、栗原市議会の皆様には
興味深く聞いていただけました。今回の意見交換会
は広報広聴常任委員会としても学びが多く、今後さ
らに町民の皆様に伝わりやすい議会だよりを目指す
ための財産になると考えています。



興味を持ってもらえる工夫を

表紙の紹介 江東区・平泉、同じ秋空のもと

しんせん でん めい ぼ さい
神饌田の抜穂祭は令和元年から始まり、今年で7年目を迎えました。今年は
さとし ごんぐう じ さいしゅ
佐藤諭（権宮司）が斎主を務め、神事を執り行いました。刈り取った稲穂は精米され、感謝の意を込めて毎朝1升ずつ、富岡八幡宮の神前に献上されます。残った稲わらはしめ縄の制作に活かされとのこと。佐藤さんはこれまで5月の
お た う え さい
御田植祭にも何度か足を運んでおり、今後も神饌田を通じた行事と水かけ神輿を通じて平泉町と交流を深めていきたいと話していました。



富岡・平泉のつながりを

あ
と
が
き
9月会議では、令和6年度決算を審議しました。予算が人口減少、獣被害、物価高騰などの町の課題解決のために有効に使われたか、真

剣な質疑、討論の結果5項目の意見を付して認定しました。来年度は総合計画後期計画策定の年になります。町民の皆様の安心な暮らしのために、審査意見が来年度予算に十分に生かされるよ

編集スタッフ

委員長	委員長	委員長	委員長	委員長	委員長
氷室 裕史	大友 仁子	升沢 博子	阿部 圭二	千葉 多嘉男	小笠 寺 享

う
望
み
ま
す。

升沢博子

議長交際費を公表します

7月分 21,000 円

(副賞代、祝賀会、交流会費など)

8月分 40,000 円

(納涼会、懇談会費など)

9月分 3,000 円

(神饌田抜穂祭ご祝儀)



※詳細は HP をご覧ください。

議会定例会

12月会議のお知らせ

12月4日(木)~11日(木)開催予定

※本会議はインターネットで生中継しています。

※傍聴席入口の前にある「傍聴人受付票」に住所と氏名を記入し、議会を傍聴する事ができます。ぜひ傍聴にお越しください。



町民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。

議会だよりは再生紙を使用しています

